

〔総務部 総務課 所管〕

02010110 職員研修事業

予算書P. 37

(単位：千円)

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	2,142	2,186	△ 44	
国庫支出金	0	0	0	
県支出金	0	0	0	
地方債	0	0	0	
その他	0	0	0	
一般財源	2,142	2,186	△ 44	

【背景(なぜ始めたのか)】

人材育成基本方針に基づき、「公務への使命と責任を自覚し、住民の期待と信頼に応えられるよう自らを高める意欲を持ち、常に自己啓発に努めようとする職員の育成」「市政の目標を理解し、強い意欲と積極性を持って、政策を形成できる職員の育成」「時代の変化や多種多様な行政環境に的確に対応できる柔軟な思考力や創造性を持つ職員の育成」を目標として実施している。

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

職員の資質向上及びスキルアップによる住民サービスの質的向上を図る。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

- ・階層研修：職員の職位・職務に応じた役割の認識や職務遂行に必要な能力の向上を目的に研修を実施する。

＜研修名＞

新規採用職員課程，第一部職員課程，第二部職員課程，第三部職員課程，監督者第一部課程，監督者第二部課程，新任課長補佐課程，現任課長補佐課程，新任課長課程，新任部長等課程

- ・特別研修：職員の担当業務を的確に遂行できる能力と，時代や環境の変化に即応できる適応力を養成する。

＜研修名＞地方自治制度講師養成研修，行政法講座 他

02040201 守谷市長選挙事務

予算書P. 71

(単位：千円)

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	23,341	0	23,341	
国庫支出金	0	0	0	
県支出金	0	0	0	
地方債	0	0	0	
その他	0	0	0	
一般財源	23,341	0	23,341	

【背景(なぜ始めたのか)】

市長の任期満了に伴う選挙である。法に規定された事項が発生する場合を除き，4年ごとに実施する。

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

公職選挙法に基づく公正な選挙を円滑に実施する。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

令和2年12月5日に任期満了となる市長選挙を適正に執行する。

選挙啓発の一環として，期日前投票の投票立会人について，10代・20代を積極的に選任する。



明るい選挙推進協会選挙啓発キャラクター
「選挙のめいすいくん」